





# 福祉ネット牛久

再よた巻そけた書  
 犯く個の家の導等  
 防把々環族一教基  
 止握の境方が育本  
 のし事とが取でを  
 たて情い取ととし  
 め、をつりは受し

観所にれ度を会にる所り  
 察か来たでを因をを假人・保平  
 実ら訪者す。と。をを釈達少護成  
 施のしは。こ。に、に取院の二年  
 票・件法二護を円滑せ、間容を受務大  
 ・遵調務回観目的と社会正の了刑臣  
 守査省、察に付し社更満の了て刑臣  
 事票保保に付せ復の了て刑臣  
 項・護護付した復の了て刑臣  
 通保観司せた復の了て刑臣  
 知護察宅ら制帰機前

## 保護司会

の三今全ス支団ブ犯司小町てラト牛  
 三今協ポ援・身協・会・会・会  
 号は会一員・身協・会・会・会  
 をはなツ・員・員・員・員・員  
 紹進推社年相障者・更・民  
 介委会進会相障者・更・民  
 し員員員員員員員員員員員  
 す員員員員員員員員員員員  
 最進委会進会相障者・更・民  
 終員員員員員員員員員員員  
 回員員員員員員員員員員員  
 と員員員員員員員員員員員  
 して員員員員員員員員員員員  
 次員員員員員員員員員員員

**ファイナル**

小域福祉ネットワークの  
 各種ボランティア団体の  
 の紹介

ろれ全お えるけレお駅 ベ、方働て号フ  
 しか店買良 てるシのの暮ン商にく、線エ  
 牛くら頑いおガの店のれトに夏皆夏沿  
 久おも張得らラのイルににのの休い  
 商願ごつな品をポ二の買ミになりえ  
 店い指て品を。大舗でシす。と。牛  
 会しまごり物を。会分発行ヨ、牛  
 小会まごり物を。会分発行ヨ、牛  
 野長す。力を。会員、  
 一 道 よ

す九四言嬉せて商  
 九七〇葉がして店  
 号九にとう頂が皆  
 線号頑思うける会  
 沿線張ごいと商店  
 い沿っざますとの  
 のいてす。こを  
 商、いま。一を  
 店そる。毎度紙  
 のし牛一毎度紙  
 会て久を度大  
 で二の合あ変載

## 商店会

て出地等所にも  
 い来域をを今  
 保の社を聴出  
 護事会にき掛  
 司。のに、け  
 教取の一日、  
 師取組も直人  
 高組み早くを  
 鍋みを行復支  
 隆行っ帰えし  
 隆 孝



動学為 急子大等 員け県育  
 や校にこ激どな近でて知成次  
 レ、のにも事背年す。のの事代  
 ク体私様変達達年。のの市サを  
 リ験達な化を。に、情のが長ト青  
 エー出相状し取い、報、か、役少  
 シな員にい巻め年社会の進  
 ヨいは対まく問にのの進  
 ン文家応す。境等展  
 等化庭す。境等展

す協後確くもが 活ら来め相触通  
 。力と信健達れ地動とへ、手れじ、  
 をもしやはば域し考の子・合、  
 お皆てか心、全てえ橋ど理う子  
 願様のいに豊そ体い、渡も解こも  
 いのま育かののまし、役のとな良と  
 申ごすつで地地。みになるき語り、  
 し支のてた域域。みになるき語り、  
 上援で行くの力が がた未努談、  
 げと、くま子 がた未努談、  
 まご今と上

## 青少年相談員

青少 鈴相 木談 和子  
 少年 相 木 和  
 年 談 子  
 員 員 子

## あいあい広場



たちばなやま やまとたけるのみこと  
 橋山にあった「日本武尊 腰掛の松」

【資料提供 塚原 茂氏】

## 日本武尊

しし世参がとの日ん山に北位所津  
 よ、音道見い伝本じ々わはは置を市音  
 。度一像途学う説武ゆがた南し橋に信  
 。参がに脈のあとやな連のいとたへお  
 道あり村つ木、橋とつ、・南、山ざ  
 登、西たがが姫とつ、高藪は房並れさ  
 つ元望と横つへ呼て高藪は房並れさ  
 み気先いたておばいは西茂半でん  
 みな生うわ日とれるの百はの島、  
 た街の。り本たたの百はの島、  
 らづ彫へ、武ち。で八君山の北は  
 いく刻上近尊ばこ三十津口ほ面市  
 かり一の在がな重米の付ぼに原  
 がを悲写の腰ひ橋山程真近中尽市  
 で目母真人掛め山へで里より  
 指観一々たにさ、谷りに

## 編集後記

2011.3.11東日本大震災から5年が経つ。  
 先日、牛久小6年2組で「風の電話」の童話を読んだ。  
 風の電話は心で話します 静かに目を閉じ耳を澄ましてください 風の音が又浪の音が或いは小鳥のさえずりが聞こえたならあなたの想いを伝えてください  
 あと1ヶ月余りで、学校を巣立つ子等の目が輝いていました。 高橋 智枝子 【広報委員会】